

四日市市中心市街地活性化推進方策検討会議の目的等について

1. 検討会議の目的について

本市のプロモーションの拠点となる情報発信機能及び市民交流機能、あるいは市民ニーズの高い文化施設等についてどのような組み合わせがより魅力的となるのか、また中心市街地内における公有地や公共性の高い空での合理的な施設整備、整備後の施設運営についても民間活力の導入などについて本年度 3 月までに検討を行います。

市は、この検討結果を十分に踏まえて関係部局が連携して検討を進め、具体的な計画づくりへと繋げていきます。

これまでの図書館のあり方に関する考え方について

(1) 四日市市総合計画（2011～2020 年度）における位置づけ

市立図書館については、市民ニーズを踏まえ、閲覧・展示スペースの拡充やバリアフリー化・館内利用者動線などの優先的課題の解決を図り、快適な読書環境を整備していきます。その後、今までの調査検討を踏まえた上で、情報化の進展などを十分に見定めるとともに、公共施設の跡地活用なども視野に入れ、具体的な立場所の選定ののち新図書館に関する整備構想を策定します。

なお、広域行政の観点から菰野町・朝日町・川越町等の図書館も含めた広域ネットワークを強く PR し、利用を促進します。

(2) 四日市市産業活性化戦略に関する提言書（平成 26 年 3 月）

（中心居住のクオリティオブライフを高める文化機能の誘導）

中心部における居住環境・就労環境の「質」の向上を図るため、近鉄四日市駅周辺において、市民の文化的欲求を満たし、知的好奇心を高められるような機能・設備を附帯した図書館や小ホールなどの施設の一体的な整備を図る。それにより、さまざまな年代層の人が集まり交流を図ることのできる空間を創出し、中心部における居住環境・就労環境の「質」の向上を図っていく。

(3) 「市民に求められる四日市市立図書館像について(提言)」(平成 17 年 3 月)

平成 16 年 8 月に実施した「市民アンケート」での市民要望等をまとめ、「市民に求められる図書館の将来像」を提言したもの

① 基本的な考え方

- 1) 生涯学習の中心的役割を担うため、すべての学習情報・資料をすべての利用者に提供するという基本理念の下に、「いつでも、どこでも、だれにでも」開かれたハイブリッド図書館として機能。(ハイブリッド図書館とは、従来の

伝統的な図書館機能に加え、電子図書館機能を併せ持つ図書館。)

- 2) 他の図書館や社会教育関係機関、市民グループなどとの幅広い連携関係を基盤とし、24時間稼働する“学びのオアシス・ネットワーク”を構築し、その中核的な役割も。

(4) 「新しい図書館のあり方検討会報告書」(平成22年9月)

(3)での提言等をふまえ、「図書館の今後の方向性」として新しい図書館のあり方を報告したもの

① 今後の方向性に関する基本的な考え方

- 1) 総合メディアセンターよりも社会教育の場として
ネットPCやDVDなど総合メディアセンター機能もあるが、図書館原点の幼児教育も含む社会教育の場を大切に。
- 2) 子どもたちにとって良好な読書環境の創出
明るい色彩や畳スペースなど子どもたちが本と親しみ、読書を楽しむ環境づくりと機会の提供を。

② 図書館のサービス業務の充実

- 1) 「こころの憩いの場」としてのゆったり感の醸成
書架の高さやレイアウトなどでゆったりとした雰囲気、樹木や植物などで憩いの場の演出を。
- 2) 図書館職員(司書)の資質向上
図書館司書の存在は非常に重要であり、司書を含む職員の人材育成など図書館職員の充実を。
- 3) 多様化する市民ニーズへの対応
休館日の変更やICタグによる貸出・返却のスピード化の検討、またホームページで新着本等の情報発信など、図書館サービスの充実を。

③ 地域の図書館としての役割の明確化

地域の歴史や文化、新聞、行政資料などに関する地域資料の充実を。

④ 魅力ある事業の展開

- ・ 企画展示や講習会のアイデア募集やボランティア募集など、市民との協働により各種事業の充実を。
- ・ 図書館まつりや館内コンサートなど、人と人が交流する事業を。
- ・ 魅力のある閉架書庫の見学ツアーや企画展示など、図書館の持つ魅力的な素材を活かした魅力づくりを。

⑤ 施設間のネットワークの推進

- 1) 身近な図書館としてのあさけプラザと楠公民館(現・交流会館)図書室それぞれの特色を活かしながら、図書館の充実と魅力の向上を。
- 2) 施設間のネットワークの推進
 - ・ 図書館情報・物流のネットワークにより、中央館、地域館としての位置づけ、また自動車文庫の活用も含めてサービスの向上を。
 - ・ 学校図書館に対し、図書館司書による支援や連携強化、児童生徒の「調べ学習」へ支援体制の充実を。
 - ・ 近接している市立博物館や市文化会館等との連携やすみ分けを。